

平成26年度
神奈川県立厚木高等学校同窓会
通常総会



平成26年6月21日

平成26年度通常総会

13:30 開会

= 物故者へ黙禱 =

- 1 開会のことば
- 2 同窓会長 あいさつ
- 3 学校長あいさつ
- 4 議長選出
- 5 議案審議
 - (1) 平成25年度 事業報告
 - (2) 同 決算報告
 - (3) 同 会計監査報告
 - (4) 平成26年度 事業計画(案)
 - (5) 同 本部会計予算(案)
 - (6) 平成26年度新役員選出<報告:選考委員会委員長>
- 6 来賓祝辞
- 7 来賓紹介
- 8 学校報告
- 9 閉会のことば

15:00 閉会

平成25年度事業報告

日 時	事業名	備考
平成25年4月13日(土)	創立111周年開校記念日	
4月15日(月)	新入生オリエンテーション 応援団OB会による「校歌指導」	厚木高校体育館
4月21日(日)	睦合戸陵会総会	妻田自治会館
5月4日(土)	地引き綱会	鶴沼 堀川綱
5月11日(日)	伊勢原戸陵会総会	こみや
5月18日(土)	南毛利戸陵会総会	美代寿司
6月2日(日)	平塚戸陵会総会	平塚グランドホテル
6月8日(土)	役員会・理事会	厚木高校 会議室
6月15日(土)	愛川戸陵会 相模原戸陵会総会	大進館 千寿閣
6月16日(日)	大和戸陵会 関西戸陵会総会	北京飯店 グランビア大阪
6月22日(土)	平成25年度通常総会	厚木商工会議所
6月23日(日)	玉川・森の里戸陵会 海老名戸陵会総会	元湯玉川館 ウイングス海老名
6月30日(日)	荻野戸陵会総会	元湯旅館
7月17日(水)	小鮎戸陵会総会	厚木商工会議所
7月20日(土)	座間戸陵会総会	座間神社 すいめい
7月28日(日)	厚木連合戸陵会総会	元湯旅館
8月18日(日)	厚木戸陵会総会	上海菜館
8月25日(日)	校歌祭練習会 創立110周年記念実行委員会(午後2時)	厚木高校 中庭 会議室
9月28日(土)	第8回青春かながわ校歌祭	青少年センター
10月16日(水)	依知戸陵会総会	福助支店
11月9日(土)	秦野戸陵会総会	やなぎ屋
11月16日(土)	憶い出の杜に親しむ会	同窓林・こまや
11月30日(土)	さくら戸陵会設立総会・スカイツリー見学	台東区民会館
平成26年3月2日(日)	津久井戸陵会総会	八百辰
3月9日(日)	藤沢戸陵会総会	御所見市民センター

平成25年度 決算

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

単位:円、 -:減収 ▲:支出過

項 目		予算額	決算額	増減	備考	
収入の部	1 会費	2,700,000	2,030,000	▲ 670,000	会費460人 10年20人 終身25人	
	2 入会金	2,247,000	2,212,000	▲ 35,000	316人	
	3 寄附金	200,000	440,000	240,000	73件 個人他、同期会など	
	4 総会懇親会参加費	270,000	178,000	▲ 92,000		
	5 雑収入	2,044	27,444	25,400	預金利息他	
	6 前年度繰越金	5,372,956	5,372,956	0		
	収入合計 (A)	10,792,000	10,260,400	▲ 531,600		
支出の部	1 事業費	3,020,000	2,365,533	654,467		
	① 各支部等活動参加費	400,000	190,000	210,000		
	② かながわ校歌祭	500,000	382,160	117,840		
	③ 憶い出の杜維持管理費	400,000	339,492	60,508		
	④ 地引き網開催費	50,000	50,000	0		
	⑤ 同期会等活動助成費	600,000	485,565	114,435		
	⑥ 茅賞	70,000	51,048	18,952		
	⑦ 部活動補助費	300,000	286,618	13,382		
	⑧ 卒業記念品	200,000	196,350	3,650		
	⑨ 厚高新聞購入費	450,000	384,300	65,700		
	⑩ 同窓会資料室整備費	50,000	0	50,000		
	2 管理運営費	3,780,000	2,229,774	1,550,226		
	① 総会等開催費	710,000	298,200	411,800		
	② 出張交通旅費	100,000	82,600	17,400		
	③ 通信費	50,000	40,708	9,292		
	④ 印刷複写費	100,000	15,351	84,649		
	⑤ 会費振込等手数料	80,000	10,977	69,023		
	⑥ 事務用品費	80,000	3,832	76,168		
	⑦ 会議費	500,000	144,165	355,835		
	⑧ 組織運営費	2,000,000	1,515,941	484,059		
	⑨ 慶弔費	130,000	118,000	12,000		
	⑩ 交際費	30,000	0	30,000		
	3 広報活動費	750,000	588,000	162,000		
	① 広報活動推進費	100,000	42,000	58,000		
	② 同窓会報発行費	650,000	546,000	104,000		
	4 雑費	30,000	0	30,000		
	5 予備費	1,212,000	0	1,212,000		
	6 定期預金振替	2,000,000	0	2,000,000		
	支出合計 (B)	10,792,000	5,183,307	5,608,693		
	次年度繰越金(A)-(B)			5,077,093		

平成25年度 母校教育振興基金収支決算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

単位:円	
1 収入の部	
前年度繰越金	1,044,433
110周年記念基金より	500,000
雑収入	208
預金利息	
合計	1,544,641 ①
2 支出の部	
	0 ②
3 残金 ①－②より	1,544,641 平成26年度へ繰り越し

平成25年度 部活動支援基金収支決算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

単位:円	
1 収入の部	
前年度繰越金	113,070
110周年記念基金より	2,630,629
津久井戸陵会より寄付金	30,000
雑収入	209
預金利息	
合計	2,773,908 ①
2 支出の部	
女子ソフトテニス部	32,000
山岳部	24,000
軽音楽部	110,000
ダンスドリル部	34,000
新聞部	12,000
弓道部	18,000
陸上部	18,000
合計	248,000 ②
3 残金 ①－②より	2,525,908 平成26年度へ繰り越し

財 産 目 録

平成26年3月31日 現在

単位：円

1 現 金	14,043
2 普通預金	5,063,050
3 定期預金	3,000,000
4 母校教育振興基金	1,544,641
5 部活動支援基金	2,525,908
6 110周年記念基金残金	265,020
正味財産	12,412,662

監 査 報 告 書

神奈川県立厚木高等学校同窓会 平成25

年度会計について帳簿等を慎重かつ厳正に

監査した結果、正確に整備・記帳されてい

て、その内容は適正であると認めます。

平成26年5月31日

監 事

金子輝司 

監 事

松永光弘 

平成26年度事業計画（案）

日 時	事業名	備考
平成26年4月5日（土）	玉川・森の里戸陵会総会	
4月13日（土）	創立112周年開校記念日	
4月20日（日）	睦合戸陵会総会	
4月26日（土）	相模原戸陵会総会	
5月4日（土）	地引き綱会	鵜沼 堀川網
5月10日（土）	伊勢原戸陵会総会	
5月17日（土）	南毛利戸陵会総会	
5月20日（水）	小鮎戸陵会総会	
5月25日（日）	厚木戸陵会総会	
6月1日（日）	平塚戸陵会総会 荻野戸陵会総会	
6月7日（土）	役員会・理事会	厚木高校 会議室
6月13日（金）	依知戸陵会総会	
6月15日（日）	座間戸陵会総会 大和戸陵会総会 関西戸陵会総会 海老名戸陵会総会	
6月21日（土）	平成26年度通常総会 愛川戸陵会総会	厚木商工会議所
7月20日（日）	厚木連合戸陵会総会	
8月24日（日）	校歌祭練習会	厚木高校 中庭
10月12日（日）	第9回青春かながわ校歌祭	横須賀芸術劇場
11月6日（木）	さくら戸陵会総会	
11月8日（土）	秦野戸陵会総会	
11月15日（土）	憶い出の杜に親しむ会	
平成27年3月1日（月）	津久井戸陵会総会	
3月8日（日）	藤沢戸陵会総会	

平成26年度 予算(案)
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

単位:円

	項 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
収入の部	1 会費	2,530,000	2,700,000	▲ 170,000	年会費500人 10年35人 終身30人
	2 入会金	2,520,000	2,247,000	273,000	7,000円×320人
	3 寄附金	200,000	200,000	0	
	4 総会懇親会参加費	270,000	270,000	0	90人
	5 雑収入	2,907	2,044	863	
	6 前年度繰越金	5,077,093	5,372,956	▲ 295,863	
	収入合計 (A)	10,600,000	10,792,000	▲ 192,000	
支出の部	1 事業費	3,020,000	3,020,000	0	
	① 各支部等活動参加費	400,000	400,000	0	
	② かながわ校歌祭	500,000	500,000	0	
	③ 憶い出の杜維持管理費	400,000	400,000	0	
	④ 地引き網開催費	50,000	50,000	0	
	⑤ 同期会等活動助成費	600,000	600,000	0	
	⑥ 茅賞	70,000	70,000	0	
	⑦ 部活動補助費	300,000	300,000	0	
	⑧ 卒業記念品	200,000	200,000	0	
	⑨ 厚高新聞購入費	450,000	450,000	0	
	⑩ 同窓会資料室整備費	50,000	50,000	0	
	2 管理運営費	3,340,000	3,780,000	▲ 440,000	
	① 総会等開催費	400,000	710,000	▲ 310,000	
	② 出張交通旅費	150,000	100,000	50,000	
	③ 通信費	60,000	50,000	10,000	
	④ 印刷複写費	50,000	100,000	▲ 50,000	
	⑤ 会費振込等手数料	70,000	80,000	▲ 10,000	
	⑥ 事務用品費	50,000	80,000	▲ 30,000	
	⑦ 会議費	400,000	500,000	▲ 100,000	
	⑧ 組織運営費	2,000,000	2,000,000	0	
	⑨ 慶弔費	130,000	130,000	0	
	⑩ 交際費	30,000	30,000	0	
	3 広報活動費	750,000	750,000	0	
	① 広報活動推進費	100,000	100,000	0	
	② 同窓会報発行費	650,000	650,000	0	
	4 雑費	30,000	30,000	0	
	5 予備費	1,160,000	1,212,000	▲ 52,000	
	6 定期預金振替	1,500,000	2,000,000	▲ 500,000	
	7 部活動支援基金	800,000	0	800,000	
	支出合計 (B)	10,600,000	10,792,000	▲ 192,000	

平成26年春の進路状況

<国立大>

()内は既卒者:内数

学校名	26年春	25年春	24年春
北海道	2 (1)	2	2 (1)
東北	2	3 (1)	1
山形			3 (1)
茨城		2	2 (1)
筑波	4 (1)	6 (1)	5 (1)
千葉	4	4 (3)	8 (1)
お茶の水	2	2	2 (1)
電気通信	4 (1)	2 (1)	3
東京	3 (1)	2 (1)	3
東京外国語	7 (1)	4	2
東京海洋			2
東京学芸	4	5	3
東京芸術			
東京工業	6	10 (1)	5 (3)
東京農工	3 (1)	2	1
一橋	5	2	1
横浜国立	12 (2)	20 (3)	17 (4)
山梨	2		1
静岡	3	1	1
名古屋	1		1
京都	2 (1)	2 (2)	1
大阪			1
神戸	2		
九州	1		2 (1)
その他国立大	8 (1)	11 (5)	5 (2)
国立大計	77 (10)	80 (18)	72 (16)

<公立大>

学校名	26年春	25年春	24年春
首都大学東京	17 (2)	23 (5)	15 (2)
横浜国立	7	2	5
その他公立大	3	4 (1)	3
公立大計	27 (2)	29 (6)	23 (2)

<大学校>

学校名	26年春	25年春	24年春
防衛大学校	1	1 (1)	
防衛医科大学校	1	1 (1)	1 (1)
国立看護大学校	1		
大学校計	3	2 (2)	1 (1)

<私立大>

学校名	26年春	25年春	24年春
青山学院	54 (7)	72 (11)	63 (13)
麻布	5	14 (11)	4
学習院	10 (1)	15 (3)	12 (3)
北里	25 (4)	20 (4)	16 (5)
慶應義塾	43 (3)	48 (11)	36 (7)
國學院	12 (1)	20 (4)	18 (3)
国際基督教	6 (2)	4 (1)	2
芝浦工業	7 (3)	13	8 (3)
上智	34 (3)	56 (13)	26 (8)
成蹊	6	12 (3)	8 (4)
成城	1	4 (3)	4 (2)
専修	25 (2)	28 (8)	21 (8)
中央	64 (10)	78 (18)	62 (16)
津田塾	3	1	7 (1)
東京女子	4	4 (1)	2
東京慈恵会医科	1 (1)	2 (1)	1 (1)
東京都市	17 (4)	19 (3)	24 (6)
東京農業	16 (5)	15	5 (1)
東京薬科	9 (1)	10	5
東京理科	44 (18)	53 (9)	43 (12)
東洋	16 (1)	10	11 (6)
日本	39 (8)	32 (6)	27 (3)
日本女子	11	10 (1)	4 (1)
法政	61 (12)	56 (16)	46 (14)
明治	104 (24)	112 (24)	97 (24)
明治学院	42 (8)	43 (11)	43 (8)
立教	41 (2)	51 (7)	42 (11)
立命館	6	4	2 (1)
早稲田	71 (7)	101 (13)	94 (22)
その他の私大	153 (15)	157 (28)	153 (40)
私立大計	930 (142)	1064 (210)	886 (223)

国公立大学医学部医学科

学校名	26年春	25年春	24年春
新潟		1 (1)	
秋田			
筑波			1 (1)
浜松医大		1 (1)	
島根			1
熊本	1 (1)		
琉球	1		

(平成26年5月30日現在)

講師プロフィール

(氏名) ひらの けん いら
平野 健一
(生年月日) 昭和29年5月25日生
(出身) 神奈川県厚木市
(最終学歴) 早稲田大学教育学部卒業
睦合中学校を経て、昭和45年厚木高校入学、48年卒業(高25回卒)
同48年早稲田大学入学、52年卒業

(職歴)

昭和52年 3月 (株)徳間書店 入社
昭和53年10月 週刊「アサヒ芸能」編集部記者
平成 2年 2月 月刊「グッズプレス」編集長
平成 6年 3月 月刊「グッズプレス」編集長 兼 月刊4WDフリーク編集長
平成 7年 7月 月刊「グッズプレス」編集長 兼 新雑誌編集部編集長
平成 8年 9月 編集二局編集部長
平成 9年 4月 取締役編集二局局长
平成12年 4月 取締役営業局局长
平成14年10月 取締役編集二局局长 兼 編集五局、映像事業部担当
平成18年10月 取締役編集二局局长 兼 編集五局、コンテンツ事業部担当
平成20年 2月 常務取締役編集二局局长 兼 編集五局、コンテンツ事業部担当
平成21年 8月 常務取締役営業局局长
平成24年 9月 常務取締役営業統括局局长
平成25年10月 代表取締役社長

講演テーマ 「デジタル時代の出版物」

<デジタル時代と雑誌について>

出版界は曲がり角。1997 年をピークに売上減少、電子書籍の登場、デジタル化
パソコン、スマートフォン、タブレットの時代＝デジタル時代に出版物はどうなるのか？

<雑誌の変遷>

1960年代から現在まで、日本の雑誌はどう変わってきたのか？
活字雑誌からビジュアル雑誌へ、広告型ビジネスモデルとその限界

<デジタル化と雑誌・書籍>

実は編集現場はデジタル化されている。原稿はパソコンで、デザインもデジタル、全て印刷直前までは
デジタルで制作している。わざわざ印刷というアナログに戻している。

デジタル化によって、情報の多様化とスピードアップ、膨大な情報量のなかで何が変わったのか？

<電子出版の現状>

現状の売上規模は2013年で約 1000 億といわれる。出版全体の売上規模は1兆 8000 億。5～6%。
2015 年に 2000 億とも。10%超えは 2015 年以降。減ることはない。問題点は権利と税。法律が現状に追
いつけない。再販価格維持法と安売り。コンテンツの価値とは？

<雑誌とシニア層>

700～800 万人といわれる団塊世代と日本の雑誌との関係
年代滞留雑誌→その読者年代に留まり、新しい読者が加わる→学年誌、ティーン誌
成長雑誌→その読者とともに成長し、読者年齢が上がっていく→週刊誌

<シニアターゲット>

電通調査: 50 歳以上のシニアマーケット規模は 2015 年に 127 兆円(消費全体の 52%、2000 年 86 兆円)。
高齢化が急速に進む日本。65 才以上の人口は、2015 年に総人口の 26.0%(3,277 万人)とおおよそ 4 人に
1 人になると予想される

趣味を持つ世代、価値観の多様化世代→スマートシニア＝賢く、知的でカッコいい年配の消費者。アナ
ログ+デジタルを駆使できる層。2000 年以降、米国では急増、日本でも団塊に続く層がこの世代。スマ
ートシニアには「賢く、知的で格好よく老後を生きる」。お金があり、健康志向でデジタルも分かるス
martシニアがターゲット。

<今後の出版物>

果たして紙の出版物はなくなってしまうのか？ 出版社は生き残れるのか？ デジタル情報時代の功罪
とは？ これから求められるものとは何か？